

令和7年度 事務事業評価シート（1）

[令和6年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	生涯学習推進				事業番号	007-045	
担当部署名	市民人権	局	市民生活	部	生涯学習		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 〜Children's future〜		施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実		
			有	取組の方向性	⑥生涯学習の推進					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
	無		現状値	—			目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに		ターゲット	4.7		
			有	取組	生涯を通じた学びの支援					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—			目標値	—	
2	関連計画			堺市生涯学習基本方針（計画期間：令和4年度～令和8年度）						
3	事業開始年度			— 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠			教育基本法						

事業の概要

5 事業の実施主体		本庁・地域団体							
6 事業の対象		全市民、堺市在勤・在学者						対象数	単位
								約81万	人
7 事業の目的		堺市生涯学習基本方針に基づき、市民の主体的な学びを支援し、学んだ成果を活かし、社会的課題の解決や地域の活性化につながる人材の育成を進める。							
8	事業内容	生涯学習の振興に係る企画及び総合調整、調査研究、関係機関等との連絡調整のほか、下記の事業を実施。 1. 生涯学習まちづくり出前講座（講座数：95講座） 2. 生涯学習サポーター養成講座 3. 生涯学習情報及び市内で活動する生涯学習団体・指導者の情報提供 4. 電話・メール等による学習相談の実施 5. 生涯学習市民活動団体（主にサポーター養成講座修了生）との協働事業 ◇生涯学習情報誌「はっと」の発行 ◇生涯学習市民講座の開催 ◇生涯学習交流まつりの開催（スプリングフェスティバル） ◇ボランティアスタッフによる学習相談							
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—							
9 主な支出先		—							
10 公民連携・協働事業		市民活動団体との協働による生涯学習情報誌の発行や生涯学習市民講座の開催等							

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
	生涯学習市民活動団体との協働事業参加者数(生涯学習市民講座・生涯学習交流まつり等)	人		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
			目標値	4,200	4,600	5,000	5,000
			実績値	4,299	4,597		
	達成率	102%	100%				
当該指標を選定した理由		協働のパートナーである生涯学習市民活動団体の活動状況から、市民の学びの広がりを把握できるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		新型コロナウイルスに係る規制緩和や参加者数の回復傾向を考慮し、目標値を段階的に引き上げて設定。					

12	活動指標	単位		実績		目標	
	生涯学習サポーター養成講座受講者数(単年度)	人		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標値	40	40	40	
			実績値	31	25		
	達成率	78%	63%				
当該指標を選定した理由		受講後の活動が、市民の生涯学習の広がりにつながる事が期待されるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		講座の募集定員を目標値として設定。					

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	生涯学習推進	事業番号	007-045
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	575	518	647	451	1,110
	財 源					
	国支出金	0	0	0		0
	府支出金	0	0	0		0
	市債	0	0	0		0
	その他（ ）	0	0	0		0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0		0
14	人件費（b）	15,580	15,390	15,390	15,390	15,960
	年間経費（c）=(a)+(b)	16,155	15,908	16,037	15,841	17,070

事業費の内訳

（単位：千円）

16	事業費内訳	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		謝礼金	R6	決算	44	44	通信運搬費	R6	決算	109	109
			R7	予算	90	90		R7	予算	158	158
		普通旅費	R6	決算	9	9	保険料	R6	決算	0	0
			R7	予算	15	15		R7	予算	3	3
		消耗品費	R6	決算	107	107	備品購入費	R6	決算	0	0
			R7	予算	115	115		R7	予算	410	410
		食糧費	R6	決算	0	0	その他使用料及び賃借料	R6	決算	6	6
			R7	予算	1	1		R7	予算	17	17
		印刷製本費	R6	決算	175	175	研修会等参加負担金	R6	決算	1	1
R7	予算		300	300	R7	予算		1	1		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和5年度	令和6年度
17	① 生涯学習市民活動団体との協働事業参加者数	人	4,299	4,597
	② 上記①にかかる年間経費	千円	287	294
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	67	64
	算出についての説明等	②生涯学習市民活動団体との協働事業において市が支出する年間経費（人件費含む）		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	生涯学習市民活動団体との協働事業については、健康管理や生活設計、スマートフォンの操作方法など多様なジャンルの市民講座の開催や舞台発表、作品展覧会など、様々な学びの機会を提供することで、令和6年度の参加者数は目標値をほぼ達成することができた。単位当たりの経費も令和5年度と比較してわずかではあるが減少している。
	生涯学習サポーター養成講座については、令和3年度から教育委員会事務局の人材育成講座と合同で開催しており、経費の抑制、講座内容の充実、受講者間の交流の促進を図ることができている。ただし、受講者数は目標値を下回っており、広報活動の強化や講座内容の更なる充実等、受講者増加に向けた取組を行う。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	市民への学びの機会の提供や様々な媒体を用いた学習情報の発信、また学んだ成果を生かす取組は、「堺市基本計画2025」で示す「生涯学習の推進（重点3施策4⑥）」や、「堺市SDGs未来都市計画」の取組「生涯を通じた学びの支援」（ターゲット4.7）にも寄与している。
	生涯学習の推進は、個々の人生を豊かで充実したものにするだけでなく、学習活動をきっかけに交流が生まれ、さらに学習成果をボランティアや地域活動にいかすことで地域社会の活性化や社会的課題の解決につながる事が期待できる。